

## 令和2年度第3回生涯学習推進協議会まとめ

いただいたご意見の主な内容と、計画への加筆等の対応方針をまとめました

	計画案へのご意見	対応方針
1	「計画の特徴」の記述は、本編よりも概要版の方が読みやすい。	目指す方向性に説明を加える他、読みやすさや前後のつながりを考え、表現を工夫します。
2	P16～「目指す方向性」3つの説明部分は、目指す大本の考え方を書き加えてから提示する方が、3つがより有機的に結びつき、目指す生涯学習像につながるだろう。「方向性」と「生涯学習像」を媒介する価値概念のようなものが加わると良い。	

	進捗・概要版へのご意見	今後の対応方針
1	目指す方向性実現のために、アウトプット指標だけでなくアウトカム指標を設定してはどうか。	第五次総合計画におけるマネジメントの方針も踏まえ、最終的な進捗管理表を作成します。推進にあたっては、柔軟性をもてる工夫を検討します。
2	概要版はコンパクトにまとめ、 「新しい生活様式」にも触れてあって良い。	
3	計画の推進評価は、もう少し「開放的な試行錯誤」を検討出来ないか。 教育、学習、まちづくりなど多様な価値観を持った人が関わる分野の評価は、従来のPDCAのような評価がかえって負担となる可能性もある。	
4	見やすい概要版だと思う。色々な人の目に入ると良い。	

### その他ご意見

1	この先、予期せぬことに直面した際の対応。命を守るために学べる冊子ができると良い。
2	動きの激しい世の中で5年計画の実行は難しいことである。中間評価時には、状況により方法の部分を大幅に見直しても良いだろう。
3	全世代を意識したボランティア育成や地域づくりなど、計画の実現に向けて貢献したい。
4	大学との交流を組織的に拡大できると良い。 コロナ禍でダメージを受けた児童には、早期の具体的対応が必要だろう。
5	これからの様々な対応として、「コロナだから」ではなく、「コロナでも」できることを進める必要がある。
6	第五次総合計画の記述を念頭に入れると、SDGsの目標に関する記述があっても良かったかと思った。 今後、計画実施にあたってはSDGsを意識した動きがあると良い。
7	計画を周知し、実践していくことが大切。学校でも意識をもって広めたい。